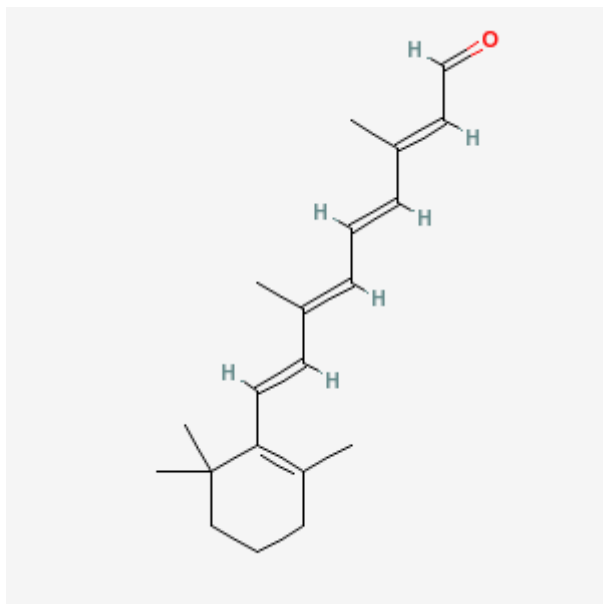


レチナール

視物質のカロテノイド成分。視覚サイクルの活性物質として働くレチノールが酸化された構造である。オプシンと結合してロドプシンを形成する。可視光を吸収するとロドプシン複合体のレチナール部分の11位の二重結合がシス体に異性化する。(暗反応では通常のトランス体に戻る。)



化学構造, ビタミン

From:

<https://bio.edu-wiki.org/> - BioWiki

Permanent link:

<https://bio.edu-wiki.org/%E3%83%AC%E3%83%81%E3%83%8A%E3%83%BC%E3%83%AB>

Last update: 2013/01/31 14:38

